



岐阜県の活火山

防災 減災



焼岳

富山県



アカダナ山

石川県

白山
2,702m



白山

焼岳
2,455m

アカダナ山
2,109m

乗鞍岳
3,026m



乗鞍岳

御嶽山
3,067m

長野県

岐阜県



御嶽山

滋賀県

愛知県

三重県



火山のできる場所

防災 減災



火山は、地下深くからマグマが上昇し、地表に噴出する場所にできます。
火山は、プレートの境界(海溝)に沿って並んでいることが分かります。
これは、海のプレートが地下100km位まで沈み込むと、プレートから水が浸みだし、まわりの岩石が溶けてマグマが発生するためです。
マグマはマントル内の周辺の岩石より軽いため、地中を上がっていき、マグマだまりにたまっていきます。



噴火



火山

日本海

海溝

太平洋

マグマだまり

大陸プレート

マントル

マグマの上昇

マントルが
溶けやすい部分

冷えて海水と一緒に
大陸プレートの
下に沈み込む

— 活火山の分布 — プレート境界

噴火警戒レベル

防災 減災



気象庁では、火山活動の状況に応じて、「警戒が必要な範囲」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分して発表しています。

岐阜県の活火山では、焼岳・乗鞍岳・御嶽山・白山の4火山で噴火警戒レベルが導入されています。

種別	名 称	対象範囲	レベルとキーワード	説明		
				火山活動の状況	住民等の行動	登山者・入山者への対応
特別 警報	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域 及び それより 火口側	レベル5 避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要（状況に応じて対象地域や方法を判断）。	
			レベル4 避難準備	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まってきている）。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、要配慮者の避難等が必要（状況に応じて対象地域を判断）。	
警報	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から 居住地域 近くまで	レベル3 入山規制	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活（今後の火山活動の推移に注意。入山規制）。状況に応じて要配慮者の避難準備等。	登山禁止・入山規制等、危険な地域への立入規制等（状況に応じて規制範囲を判断）。
		火口周辺	レベル2 火口周辺規制	火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活。	火口周辺への立入規制等（状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断）。
予報	噴火予報	火口内等	レベル1 活火山であることに留意	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。		特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

気象庁では火山に関する様々な情報を発表しています。
噴火警報等は、報道機関・都道府県・市町村等を通じて、
住民の皆さんにお知らせします。

噴火警報・ 噴火予報	噴火警報は、生命に危険を及ぼす火山現象の発生やその拡大が予想される場合に「警戒が必要な範囲」を明示して発表します。 また、噴火警報を解除する場合等には噴火予報を発表します。
噴火速報	噴火の発生を迅速に知らせる情報です。
火山の状況に関する解説情報	噴火や噴煙の状況、火山性地震・微動の発生状況等の観測結果から、火山の活動状況の解説や警戒事項について定期的に発表します。また、火山活動が活発な場合は、臨時に発表します。
火山活動解説資料	「火山の状況に関する解説情報」を補完する資料として発表します。地図や図表を用いて解説しています。



登山者の努力義務



御嶽山噴火の教訓を踏まえ、
登山者の努力義務が法律に定められました。
登山者の努力義務とは、「登山者は、火山の噴火等が
起こった際に円滑、迅速に避難できるよう、
必要な手段を講じるように努めなければならない」
(活動火山対策特別措置法第11条第2項)とされています。
具体的には、以下のような手段を講じてください。

火山情報を集める



登ろうとする山が火山かどうか、火山であれば、
噴火警戒レベルや火山の活動状況(気象庁HP)、
火山防災マップ(岐阜県HP)など、
火山の情報を入手しましょう。



気象庁HPの
QRコード



岐阜県HPの
QRコード

登山届を提出する



登山届は必ず提出しましょう。
登山届は登山ポスト以外に、オンラインでも
提出可能です。詳しくは、日本山岳ガイド協会
「Compass(コンパス)」をご覧ください。



Compass(コンパス)
のQRコード

必要なものを装備する



火山の状態や特性を踏まえ、下記のものは
最低限、装備するようにしてください。

- ◆ヘルメット
- ◆火山防災マップ
- ◆携帯電話等の通信機器
- ◆雨具、防寒着
- ◆非常食、飲料水

登山中も常に注意をする



岐阜地方气象台
Tel.058-271-4107
岐阜県危機管理政策課
Tel.058-272-1131
警察署
Tel.110(市外局番不要)

- ◆危険な場所には絶対に立ち入らないように
しましょう。
- ◆異常を発見したらすぐ下山し、气象台、
岐阜県、警察に速やかに連絡してください。
- ◆噴火時は、山小屋や岩陰に一時避難し、
噴火が治まったら直ちに下山してください。